

マザーツリーの枯死とその後継、 白神いざないツリーについて

東北森林管理局 津軽森林管理署

マザーツリーの沿革

- (1993 (平成5) 年12月 白神山地が世界自然遺産に登録)
- 2000 (平成12) 年 津軽峠付近のブナの巨木を「マザーツリー」と名付け
(津軽森林管理署)
- 2018 (平成30) 年 9 月 台風21号により幹折れ
折れた箇所を平滑にして保護剤を塗布
- 2024 (令和6) 年 5 月 芽吹きがなく、「枯死」と発表
(津軽森林管理署)

【諸元】

所在地：青森県中津軽郡西目屋村
鬼川辺国有林177ほ1林小班

樹種	ブナ
樹齡	推定400年
樹高	折損前 約30m 折損後 約15m
太さ	148cm (胸高直径)
幹回り	4.65m



2018 (平成30) 年 6 月撮影



2018（平成30）年9月折損直後



2024（令和6）年5月枯死発表時点

後継シンボルツリーの選定

マザーツリーが白神山地の象徴的な存在として多くの来訪者に親しまれてきたことを踏まえ、その後継となるシンボルツリーを選定することとした。

(重視した点)

- ・「マザーツリー」に準ずる**ブナの巨樹**であること
- ・**樹勢**の衰えがみられないこと
- ・**アクセス**が良いこと



「ブナ巨木ふれあいの径」
一帯のブナから選定

【諸元】

樹種	ブナ
樹齢	推定300年
樹高	約27m
幹回り	4.05m
太さ	129cm (胸高直径)



後継シンボルツリーの呼称の募集

(2024 (令和 6) 年)

～ 8 月 後継シンボルツリー調査・選定

9 月 2 日 後継シンボルツリー呼称募集開始
プレスリリース、
ポスター掲示・チラシ (応募用紙) 設置

< 受付先等 >

- ・ 電子メール (応募フォーム)
- ・ 道の駅津軽白神 (応募箱設置)
- ・ 白神山地ビジターセンター (応募箱設置)
- ・ アクアグリーンビレッジANMON (応募箱設置)
- ・ 西目屋小学校 4 ～ 6 年生児童

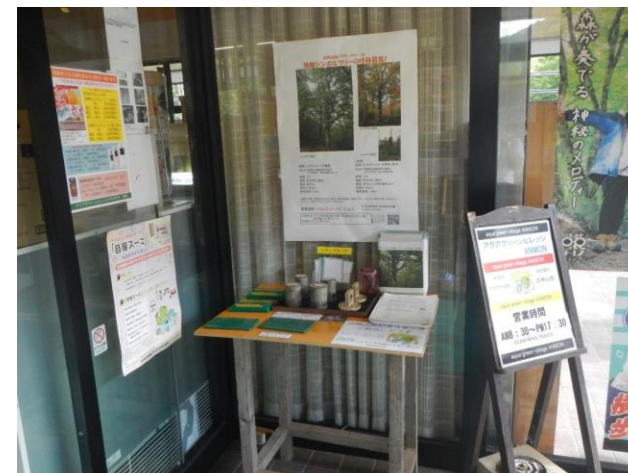
9 月 23 日 応募締め切り



道の駅津軽白神



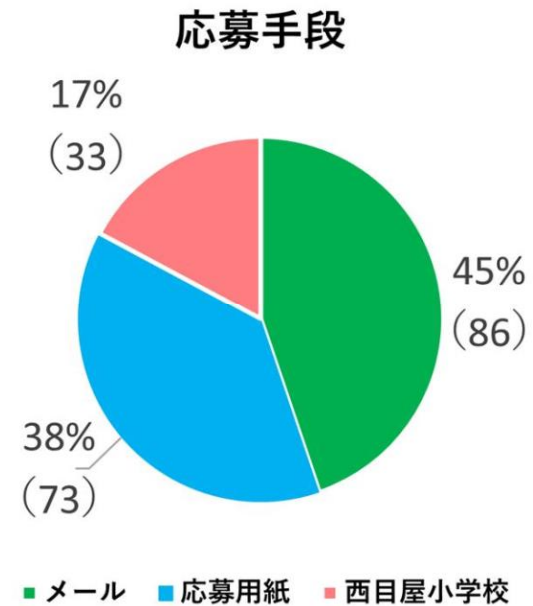
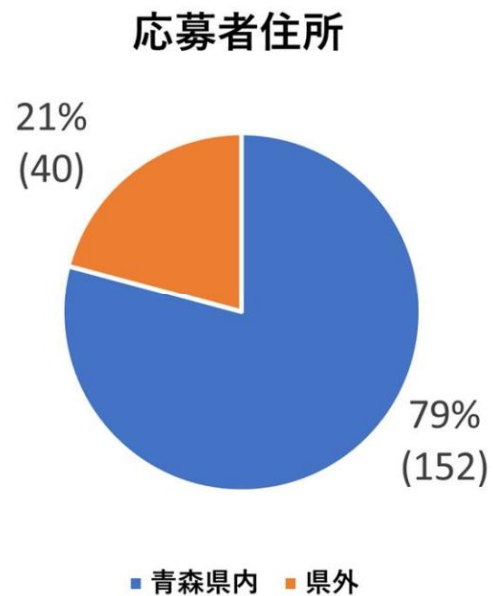
白神山地ビジターセンター



アクアグリーンビレッジANMON

応募状況

・ 応募総数：192件



多数の応募を踏まえ、西目屋村と津軽森林管理署で協議

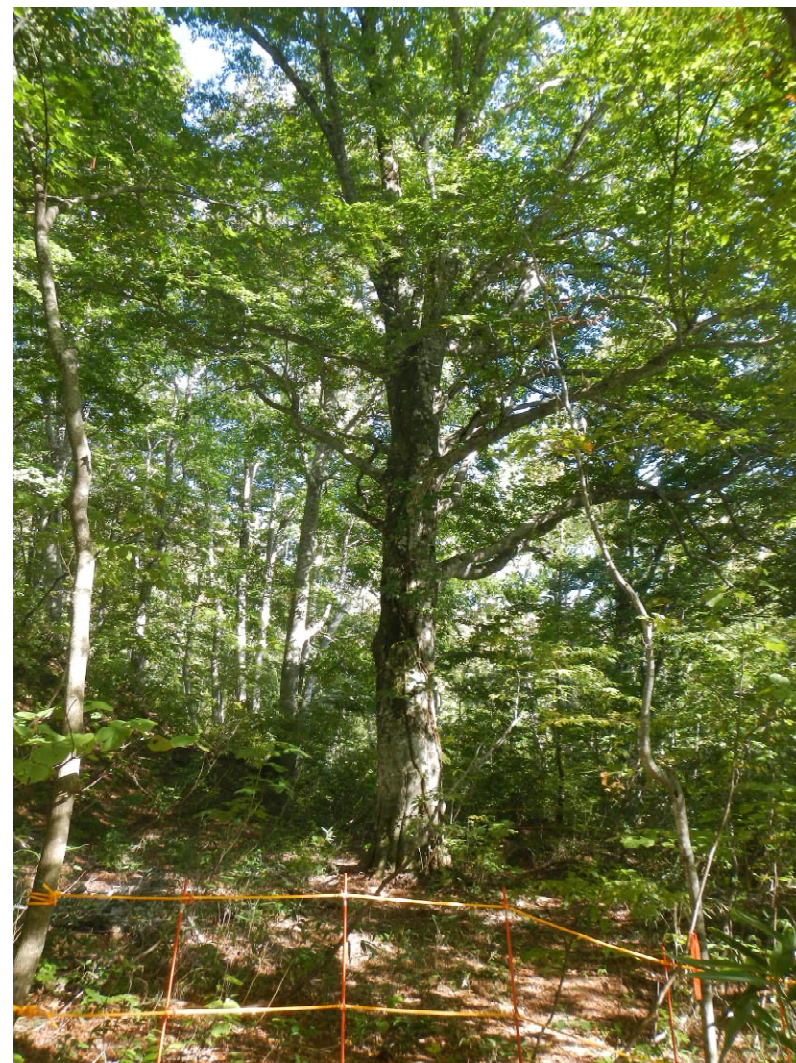
後継シンボルツリーの呼称

マザーツリー後継 白神いざないツリー

英語表記 Shirakami Welcome Tree
(succeeding Mother Tree)

「いざない」は招く、さそうという意味の名詞形であり、このシンボルツリーをきっかけに白神山地に訪れてもらいたいという願いを込めた呼称。

なお、マザーツリー後継のシンボルツリーであることが分かるよう、「マザーツリー後継」と“冠”を付けて表記する。



後継シンボルツリーの呼称決定にあたって重視したポイント

- ・ 親しみやすさ、呼びやすさ
- ・ 候補木の姿を的確に表現しているか
- ・ 白神山地のイメージに合致しているか
- ・ 既に他の呼称として使用されていないものであるか

総合的に判断

採用となった応募者

もんどう りおん

門藤 琳音さん（青森県西目屋村在住(西目屋小学校 4 年生)）

※応募があった呼称「いざないツリー」を基に追記改変

白神いざないツリー位置図



所在地：青森県中津軽郡
西目屋村鬼川辺国有林
177ほ2林小班

- 県道岩崎西目屋弘前線（白神ライン）、西目屋村から岩崎方面に向かって津軽峠の約1.6Km手前、トラノ沢林道入口との分岐点に普通車数台分の駐車場（未舗装）あり
- 上記駐車場向かい側、「ブナ巨木ふれあいの径」入口から約60m、徒歩2分
- 白神ラインは、例年11月中旬から5月下旬まで冬季閉鎖期間ですので、道路情報をご確認のうえお越しください。